

平成21年度県立病院事業会計の決算がまとまりました

県立病院は平成22年4月から地方独立行政法人へ移行したため、平成21年度をもって地方公営企業法の適用を廃止しました。

平成21年度決算は地方独立行政法人移行に必要な措置を行ったため、前年度決算と比較できるように例年ベースの決算数字も併せて記載してあります。

- 1 患者数（入院・外来）は、69万7,682人で、前年度比△8,320人、1.2%の減少となりました。

【主な要因】 ○駒ヶ根病院の改築に向けた入院患者の地域移行
○阿南病院の精神科病棟の休止（平成22年3月～）

- 2 前年度との比較（例年ベースの決算）

総収益は196億4,147万3千円で、入院患者の減少に伴って入院収益が減少したことや、一般会計負担金が減少したことにより前年度比△1億1,698万8千円、0.6%の減少となりました。

総費用は196億2,227万7千円で、企業債支払利息の減少などにより前年度比△1億4,622万9千円、0.7%の減少となりました。

この結果、単年度損益は1,919万6千円の純利益（黒字）となりました。（前年度は1,004万5千円の純損失（赤字））
（病院別の状況）

前年度黒字だった木曾・こども病院に加えて、駒ヶ根病院が黒字決算となりました。

- 3 地方独立行政法人移行に向けた措置を含む決算の状況（最終決算）

地方独立行政法人への移行のための措置は次の2点です。

① 地方独立行政法人へ身分を移行する職員に係る退職給与引当必要額約56億円について、全額を引当金へ計上

② ①の措置に伴って、地方独立行政法人へ承継する資産、負債及び資本のバランスが保たれるように引当必要額のうち所要額を一般会計が負担

（措置内容）

○身分移行職員に係る退職給与引当金必要額

55億9,507万8千円	{	費用・・・同額を退職給与金に計上 → ①の措置
		収益・・・一般会計が52億3千万円を負担 → ②の措置

※必要額との差額3億6,507万8千円は病院事業会計が負担

措置した結果、総収益は248億7,147万3千円で前年度比+51億1,301万2千円、総費用は252億1,735万5千円で前年度比+54億4,884万8千円となり、単年度損益は3億4,588万2千円の純損失となりました。

- 4 一般会計負担金は、91億6,049万8千円で、前年度比+51億9,237万7千円、130.9%の増加でした。

退職給与引当金に充てた52億3千万円を除くと39億3,049万8千円となり、前年度比△3,762万3千円、0.9%の減少でした。

決算内容の詳細は、次頁以下のとおりです。

健康福祉部健康福祉政策課県立病院機構連携室
担 当 （室長）岩嶋 敏男（担当）保科 英敏
電 話 026-235-7143（直通）
026-232-0111（代表）（内線2697）
F A X 026-235-7161
電子メール kenbyoin@pref.nagano.lg.jp

1 患者数及び診療収入の状況

(1) 病院

(消費税抜き)

病院名	区分	平成21年度 決算見込み (A)	平成20年度 決 算 (B)	前年度対比		主な増減理由
				増 減 (A)-(B)	比 率 (A/B)	
須坂病院	患者数	21万4,458人	21万4,544人	△86人	100.0%	○外来患者は増加したものの、入院患者の減少により収益が減少
	医業収益	44億9,151万7千円	45億1,073万円	△1,921万3千円	99.6%	
駒ヶ根病院	患者数	7万4,114人	7万5,686人	△1,572人	97.9%	○地域移行の推進により入院患者が減少したが、外来患者の増加により収益が増加
	医業収益	10億898万5千円	9億9,179万7千円	1,718万8千円	101.7%	
阿南病院	患者数	8万9,598人	9万3,572人	△3,974人	95.8%	○精神科病棟運用休止に伴う入院患者の減少により収益が減少
	医業収益	12億2,410万3千円	12億8,653万4千円	△6,243万1千円	95.1%	
木曽病院	患者数	21万7,607人	21万7,135人	472人	100.2%	○入院患者の単価が前年度を下回ったものの、外来患者の単価が上昇したため、収益が増加
	医業収益	35億6,792万円	35億5,296万1千円	1,495万9千円	100.4%	
こども病院	患者数	10万1,905人	10万5,065人	△3,160人	97.0%	○入院・外来患者共に減少したが、手術件数の増加により収益が増加
	医業収益	48億3,064万9千円	48億2,948万7千円	116万2千円	100.0%	
合 計	患者数	69万7,682人	70万6,002人	△8,320人	98.8%	
	医業収益	151億2,317万4千円	151億7,150万9千円	△4,833万5千円	99.7%	

(2) 介護老人保健施設

(消費税抜き)

施設名	区分	平成21年度 決算見込み (A)	平成20年度 決算 (B)	前年度対比		主な増減理由
				増減 (A)-(B)	比率 (A/B)	
阿南介護 老人保健施設	利用者数	1万7,267人	1万6,420人	847人	105.2%	○入所・通所利用者が増加し、収入が増加。
	介護収入	2億193万2千円	1億8,529万9千円	1,663万3千円	109.0%	
木曾介護 老人保健施設	利用者数	1万7,898人	1万7,114人	784人	104.6%	○入所・通所利用者が増加し、収入が増加。
	介護収入	2億705万1千円	1億9,301万6千円	1,403万5千円	107.3%	
合計	利用者数	3万5,165人	3万3,534人	1,631人	104.7%	
	介護収入	4億898万3千円	3億7,831万5千円	3,066万8千円	108.1%	

2-(1) 損益の状況(例年ベース)

(消費税抜き)

病院名	平成21年度			平成20年度	増減 (C)-(D)	主な増減理由等
	収益 (A)	費用 (B)	純損益 (C) <(A)-(B)>	純損益 (D)		
	うち 一般会計負担金				一般会計負担金 対前年度増減	
須坂病院	50億7,365万1千円	54億5,136万4千円	△ 3億7,771万3千円	△ 2億9,037万5千円	△ 8,733万8千円	○収益 ・医業収益の減少 1,921万3千円 ・一般会計負担金の減少 2,035万5千円 ○費用 ・医師、看護師の増加による給料、手当の増加 7,248万4千円 ・減価償却費の減少 1,800万9千円
	5億2,606万7千円				△ 2,035万5千円	
駒ヶ根病院	16億2,750万3千円	15億4,750万9千円	7,999万4千円	△ 7,580万2千円	1億5,579万6千円	○収益 ・医業収益の増加 1,718万8千円 ・一般会計負担金の増加 3,125万7千円 ○費用 ・地域移行に伴う看護師の減員等に伴う給料、手当の減少 5,685万7千円 ・退職者の減に伴う退職給与金の減少 6,609万5千円
	6億1,024万8千円				3,125万7千円	
阿南病院	19億 810万 円	20億4,361万5千円	△ 1億3,551万5千円	△ 1億2,556万1千円	△ 995万4千円	○収益 ・医業収益の減少 6,243万1千円 ・老人保健施設収益の増加 1,649万9千円 ・一般会計負担金の減少 3,883万3千円 ○費用 ・人勤等に伴う手当の減少 1,943万9千円 ・退職者の減に伴う退職給与金の減少 2,285万8千円 ・企業債利息の減少 3,086万8千円
	4億6,664万3千円				△ 3,883万3千円	
木曾病院	44億5,125万4千円	43億9,700万 円	5,425万4千円	3,486万 円	1,939万4千円	○収益 ・医業収益の増加 1,495万9千円 ・老人保健施設収益の増加 1,421万3千円 ・一般会計負担金の減少 4,418万5千円 ○費用 ・人勤等に伴う手当の減少 3,823万1千円 ・退職者の増に伴う退職給与金の増加 8,757万6千円 ・材料費の減少 1,503万6千円 ・企業債利息の減少 6,949万8千円
	6億3,480万3千円				△ 4,418万5千円	
こども病院	65億8,096万5千円	61億8,278万9千円	3億9,817万6千円	4億4,683万3千円	△ 4,865万7千円	○収益 ・一般会計負担金の増加 3,449万3千円 ○費用 ・医師初任給調整手当等の手当の増加 2,520万円 ・研修医の増等に伴う報酬の増加 4,690万8千円 ・医療材料費の増加 2,114万9千円 ・資産減耗費の減少 1,424万円
	16億9,273万7千円				3,449万3千円	
合 計	196億4,147万3千円	196億2,227万7千円	1,919万6千円	△ 1,004万5千円	2,924万1千円	
	39億3,049万8千円				△ 3,762万3千円	

※ 阿南病院は、阿南介護老人保健施設を含む。また、木曾病院は、木曾介護老人保健施設を含む。

2-(2) 損益の状況(最終決算)

(消費税抜き)

病院名	平成21年度		
	収 益 (A)	費 用 (B)	純 損 益 (C) <(A)-(B)>
	移行措置に伴う増加額 ＝一般会計負担金増加額 ①	移行措置に伴う増加額 ＝退職給与金増加額 ②	移行措置に伴う純損益 ③＝①－②
須坂病院	67億4,088万6千円	71億7,466万4千円	△ 4億3,377万8千円
	16億6,723万5千円	17億2,330万 円	△ 5,606万5千円
駒ヶ根病院	26億3,056万9千円	25億9,088万6千円	3,968万3千円
	10億 306万6千円	10億4,337万7千円	△ 4,031万1千円
阿南病院	25億2,617万7千円	26億9,361万9千円	△ 1億6,744万2千円
	6億1,807万7千円	6億5,000万5千円	△ 3,192万8千円
木曾病院	57億8,965万6千円	57億8,854万 円	111万6千円
	13億3,840万2千円	13億9,154万 円	△ 5,313万8千円
こども病院	71億8,418万5千円	69億6,964万6千円	2億1,453万9千円
	6億 322万 円	7億8,685万6千円	△ 1億8,363万6千円
合 計	248億7,147万3千円	252億1,735万5千円	△ 3億4,588万2千円
	52億3,000万 円	55億9,507万8千円	△ 3億6,507万8千円

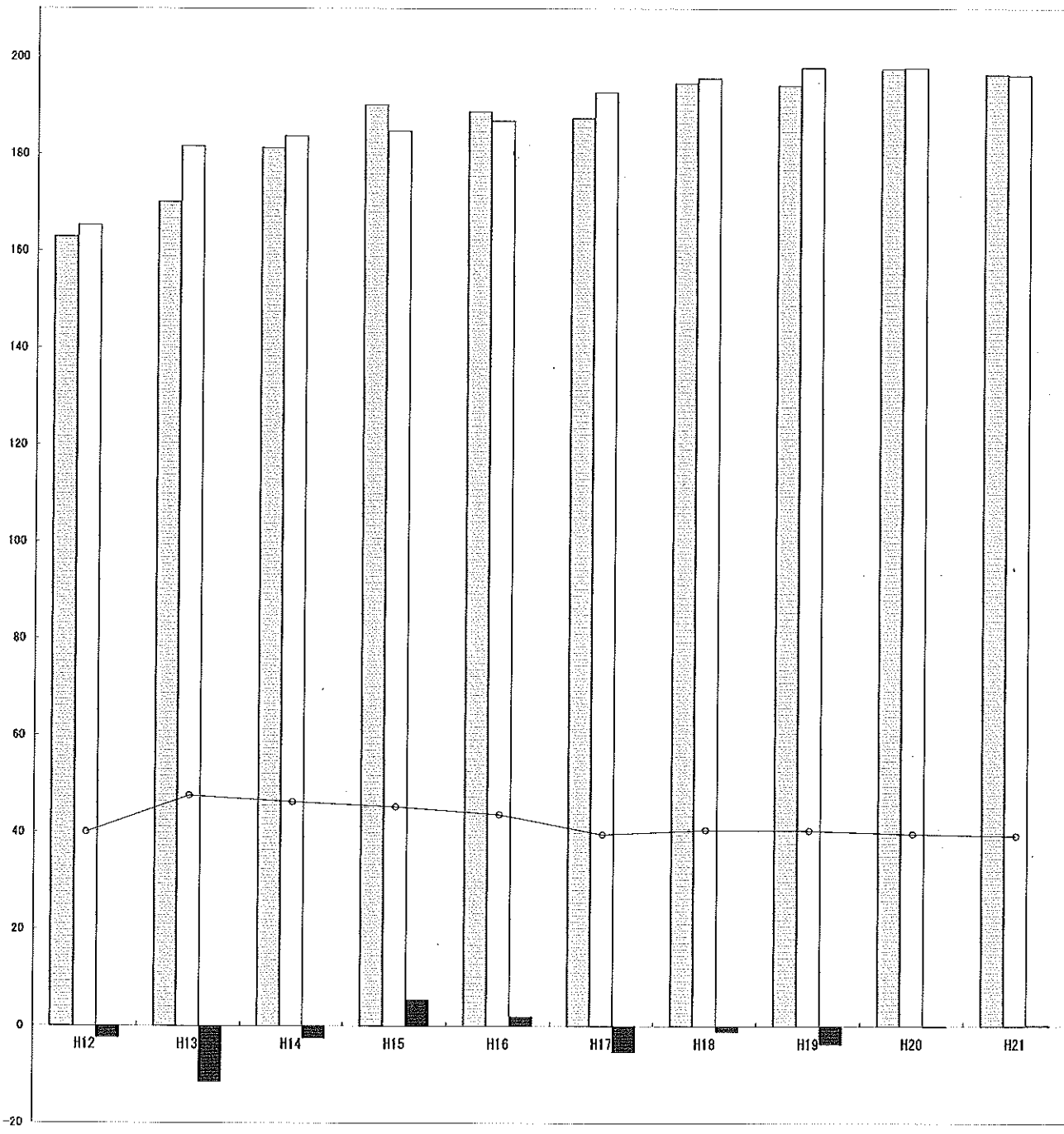
※退職給与引当必要額に係る病院事業会計負担額＝3億6,507万8千円は、各病院ごとに繰入れている一般会計負担金の額に応じて配分してあります。

損 益 の 状 況

単位:億円

- 病院事業収益
- 病院事業費用
- 損 益
- 一般会計負担金

※21年度は身分移行職員に係る退職給与引当金を除く例年ベースの数値



区 分	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
病院事業収益	162億9,123万円	170億8,857千円	181億2,362,333千円	190億1,015万2千円	188億7,399万9千円	187億3,566万5,9千円	194億5,621万4千円	194億1,258万2千円	197億5,846万1千円	196億4,147万3千円
一般会計負担金	40億4,443万5千円	47億6,341万7千円	46億2,917万7千円	45億2,632万7千円	43億6,786万5千円	39億6,015万5千円	40億4,833万2千円	40億3,827万9千円	39億6,812万1千円	39億3,049万8千円
病院事業費用	165億2,786万1千円	181億5,774万7千円	183億6,890,36千円	184億6,908万7千円	189億8,445万3千円	192億7,201万2千円	195億6,432万5千円	197億7,914万4千円	197億6,850万6千円	196億2,227万7千円
損 益	△2億3,663万1千円	△11億4,882万9千円	△2億4,528万3千円	5億4,106万5千円	1億8,954万6千円	△5億3,634万5千円	△1億8,111万2千円	△3億6,656万2千円	△1,004万5千円	1,919万6千円